

1. 評価結果概要表

作成日 平成21年3月19日

【評価実施概要】

事業所番号	4271500953		
法人名	有限会社 青葉		
事業所名	グループホーム 青葉		
所在地	〒857-0311 長崎県北松浦郡佐々町本田原免152番地 (電 話) 0956-62-4188		
評価機関名	特定非営利活動法人ローカルネット日本福祉医療評価支援機構		
所在地	〒855-0801 長崎県島原市高島二丁目7217島原商工会議所1F		
訪問調査日	平成21年3月6日	評価確定日	平成21年4月3日

【情報提供票より】(H21 年 2 月 12 日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	昭和・平成 14 年 5 月 1 日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	19 人	常勤 14 人, 非常勤 5 人, 常勤換算 8 人	

(2) 建物概要

建物構造	木造	造り
	2 階建ての	階 ~ 2 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	30,000 円	その他の経費(月額)	3,000 円
敷 金	有 (円)	無	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有 (円)	有りの場合 償却の有無	有/無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり	780 円	

(4) 利用者の概要 (2 月 12 日現在)

利用者人数	18 名	男性	0 名	女性	18 名
要介護1	6 名	要介護2	2 名		
要介護3	5 名	要介護4	5 名		
要介護5	0 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 84 歳	最低 70 歳	最高 99 歳		

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	前田外科胃腸科医院・みくりや歯科
---------	------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

佐世保市の郊外で佐々町の中心部にあり、近隣は商店や公共施設、学校がある。経営者は地元で老舗旅館の経営をされており、地元への還元のひとつとして当グループホームを設立されている。入居者は地元住民なので、歩いて行ける商店街での買い物は顔馴染みの方との触れ合いで笑顔が見られ、地区の行事への参加も多い。町内の他のグループホームで行われた「餅つき会」に招待された際は、入居者の能力や表情の違いに職員が驚くほどで、全員で楽しまれた。職員と入居者の笑顔と温かい雰囲気が感じられるホームである。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	改善計画シートを作り達成状況を書き出して取り組まれている。職員を育てる取り組みは、外部研修への参加は困難だが、地域の同業者職員との交流から介護の質の向上につなげる取り組みを検討されている。入居者の終末期のあり方を職員やかかりつけ医と家族を交えて話し合いを持たれている。災害対策においては備蓄の準備や持ち出しリストの作成をされている。
	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
重点項目②	自己評価は職員全員に配布され、2週間程度で回収し、職員が分かりにくい項目の説明をし、理解するというプロセスから介護の振り返りに繋がられている。外部評価での提案を真摯に受け止められ改善計画シートを作成し取り組みをされている。
	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
重点項目③	2ヶ月に1回、運営推進会議を開催されている。地域住民・家族・行政担当者が参加されている。議事録もしっかり録られており、質疑応答から会議内容が分かりやすく次の会議で報告できることや質問時点で回答されている。
	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
重点項目④	意見箱は玄関に設置されているが全く入っていない。運営推進会議でも家族からの要望は殆どない。家族訪問時に何かないか訊ねているが言われない。3ヶ月1回ケアプラン作成後に家族の要望欄を設けているので、そこにプラン以外の要望まで書いてもらえるように工夫をされている。
	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
重点項目④	地区自治会に経営者が加入しており、町内の行事は殆ど参加し中学生の体験学習の受け入れや高校生の職場体験学習にも積極的取り組みの姿勢がある。買い物支援は商店が歩いていける距離にあり、入居者は楽しまっている。

2. 評価結果 (詳細)

( 部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域密着型とした理念を「手を取り合い共に生きる」とされている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	日々の介護実践に当たっての共有認識として【みんなで、いっしょに、たのしく、にこにこ】を合言葉に、申し送りやミーティングの時に職員で再確認している。また事務所には、介護・職員の心得が掲示され、理念の実現に向け取り組まれている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の自治会に経営者が加入しており、町内の行事には殆ど参加している。中学生の体験学習の受け入れをされており、高校生の職場体験も視野に入れている。買い物には歩いて行ける範囲に商店があり、入居者と顔なじみの交流など支援されている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価は全職員に配布し2週間くらいで回収されている。項目の説明をし、理解するというプロセスから介護の振り返りにつなげられている。外部評価で提案したことには真摯に受け止めて改善計画シートを作成し取り組まれている。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	2ヶ月に1回運営推進会議を開催されている。地域住民代表と入居者家族・役場担当職員が参加されている。議事録から活発な質疑応答が分かり運営に活かされている。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	運営推進会議以外でも、徒歩数分で役場に行くことができるため、困り事があれば、報告・連絡・相談がいつでもできる環境で職員とも顔なじみになっている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	毎月「青葉便り」に入居者の健康状態や暮らしぶりを書き添えて送付している。預かり金の出納簿は、遠方の家族には領収書を添えコピーして送付し、家族訪問時に月1回、出納簿の確認後に家族サインか印鑑を押印してもらう。家族から金銭を預かる場合は複数の職員が立ち会い所定の場所に保管している。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	意見箱を設置してあるが投函は少ない。運営推進会議へ参加されている家族も要望や意見は出されない。3ヶ月に1回のケアプラン確認時、家族の要望を書き込んでもらうようになっている。	○	家族アンケートやイベント時に「家族に話を聞く機会を作る」など、職員と共に検討されることを期待したい。
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	ユニット間の異動はないが、緊急時対応など考慮して意識的な交流を持っている。1年前に2名の新規採用をされておりその時に入居者に大きなダメージは与えていない。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	職員が研修に参加するためには、公休を使わないと行けない状況は変わっていない。町内の他のグループホームと合同の勉強会や職員の交流からサービスの質の向上に努める計画をまとめられている途中である。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	佐世保市グループホーム協議会に参加し情報交換など行っている。今年から地域の同業者と2ヶ月に1回集り交流をしている。他のグループホームとのイベントの際に職員間の交流をされている。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居予定者に空室ができた時連絡し、1週間体験入居後入居に至っている。1週間は本人の状況や情報を職員間で共有している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	若い職員が多いため、昔の食事作りの工夫や餅つきの指導・子育ての相談相手になられるなど教えられることが多い。入居者から見ると孫の世代の職員から介護される一方ではなく、入居者も職員の役に立っていることを楽しまれている。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	入居者が伝えたいことを職員がいかにつかみ取るかは見えない作業であり、とても大切なことと職員は理解されている。言葉以外の行動や表情の変化を見落とさないようにされている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	ケアプランや介護記録は主治医の意見や家族の意向を反映した計画を作成し、本人本意の介護計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	毎月3名ずつ評価し、変化がなければ6ヶ月に一度の見直しが行われている。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	開設当初から経営者の知り合いの方で、毎日有償ボランティアとして外回りの仕事や車の運転などしてもらっている。入居者の入浴後にドライヤーをかけるなど幅広い職員の支援をされている。その分介護職員の負担を軽減しサービスの向上に努められている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ病院は町内が多く、通院支援をしており、本人の情報の共有に努められている。町外への受診で緊急時は職員同伴をされているが、それ以外は家族が対応されている。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化や終末期など医療が必要になれば病院に入院してもらい。介護と医療の違いを家族や本人へ説明されているが文章化までには至っていない。	○	職員と、どこまでなら介護できるかを含めて話し合い、「看取りの指針」を文章化されることに期待したい。
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	人としての個人の尊厳と個人情報の漏洩防止について、職員との話し合いを行われ「馴れ合いが入居者の尊厳を損なうことに繋がる」との管理者の考え方を伝えられている。特に言葉使いに注意をされている。記録類は事務所内で管理されている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	入居者は、身体介護が必要な方が多くなり、日課もあるが本人の意向に沿った支援をなるべく優先するようにしている。		

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事の下ごしらえや盛り付けや片付けなど、個人の能力やその日の気分に合わせてできることをしてもらう。入居者が手伝えるおやつ作りなどされている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	基本的には週3回入浴日をきめてあるが、本人のその日の気分や意向に沿って時間をずらしたり、翌日にするなど柔軟に対応されている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	入居者の能力や達成感を持ってもらうため、食事に関連したことや、洗濯物干し・たたみなどされている。またカルタや折り紙などを利用して楽しみながら日々の支援をされている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	本人の希望に合わせて近くの公園へ散歩や買い物・ドライブなどその日の入居者の希望に添って支援をされている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	玄関の施錠は夜間のみで玄関のチャイムはあるが、各ユニットの出入り口にもセンサーなど設置していない。外出傾向がある方は、把握し見守りをされている。地域住民の協力体制もできている。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけしている	年1回、火災、消火訓練は消防署指導のもとで行われている。2階からの避難は1階まで降りる以外方法はなく避難誘導の際は歩行ができる入居者に協力してもらっている。自然災害時の備蓄や、防災自己点検表でのチェック・地元消防団との連携をとられている。	○	自然災害用のリュックと備蓄、個人ファイルを準備されている。更に充実されるように、本人の全身写真と個人情報（病名や薬名、介護計画と最近の介護記録を入れる）したファイルを1ユニット9名分1セットにして分かりやすい場所に準備し、避難訓練や新規採用時の活用にも利用できるように取り組まれることを期待したい。

外部	自己	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事摂取量やおおよその飲水量をチェックしている。 現在、食事制限が必要な方はいないので、一般的な食事を摂っている。検食は職員がしており塩分量など確認している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	2ユニットとも共有のスペースは、入居者が作られた季節の貼り絵やカレンダーが飾っており、季節が分かる花を花瓶に生けてある。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	本人が使い慣れた鏡台やタンスなど置いてあり「自分の部屋」という意思が感じ取られる居室となっている。		